

めだかの学校たより

特別教室

事務局：引佐郡羽佐町
東久留女木 472-111
TEL 053-545-0381

身の回りから考えよう

特別教室校長

服部 守孝

新しい年を迎えて早1ヶ月、梅の便りも聞かれる時節となりましたが如何お過ごしでしょうか。巷には深刻な不況風が吹き荒れ私たちの生活の場まで入り込んできております。めだかの生徒の皆様には、この風には負けない気力をもって頑張っているものとご推察申し上げます。

前回の給食の時間に榊原さんが「2月に特別教室を観音山で開く予定をしておりますが、手伝っていただけの方がありますら挙手をお願いします」との声に加茂さんが用務員として手を挙げられた後、私は観音山少年の家の所長さんは街づくり会議で一緒にさせていただいたこと、観音山育成牧場の跡地利用計画企画案づくりについても

ご協力いただいたこともあり、お手伝いすることがあればとの思いで「お手伝いとして」と手を挙げた結果が校長をなさいとのこと、恨めしくバラさんの顔を見つお引受けすることになりました。教頭先生の匂坂さん、用務員の加茂さんのお力をお借りして思い出に残る特別教室にしていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

今回の特別教室のテーマは「21世紀に何を残すか」とのことですが、大げさなものでなく生活の中から課題を取り上げ次世代に何を継承していくか、次世代のために準備すべきものなどについて話し合っていたいただきたいと思えます。20世紀後半に生きる私たちとして何ができるのかを考えていただき目的意識を持ってこれからの生活をおくることができれば素晴らしいと思えます。各班ごとの課題について議論していただき結論らしきものを探してみましよう。

めだかの学校特別教室伝言板

..... 特別教室を開くので出席しなさい。

校長 / 服部 守孝
教頭 / 匂坂 玲子
用務員 / 加茂 光廣
マリンバ演奏 / 藤城佐知子
受付 / 榊原 幸雄・揚張 貴美・村松 繁
特別講演 / 小島 良之

・日時 平成11年2月12日(金)
PM 6:20~
2月13日(土)
AM 11:00

※出席者は必ず同封のハガキにて申し込むこと!!

今回給食は、仕出し弁当になるため申込者しか用意しません。

同伴者がいる生徒は、氏名を同記して下さい。

めだかの学校特別教室

「私たちは21世紀に何を残すか?!」

〔日 時〕 1999年2月12日(金) PM6:20～

(平成11年) 13日(土) AM11:00

〔場 所〕 引佐町東久留女木字観音山

「静岡県立観音山少年自然の家」

☎053-545-0111

〔時間割〕

2月12日(金)

PM6:20 開校・めだかの学校校歌斉唱

極寒の星空観察 指導/少年の家職員

6:50 星空マリンバコンサート 演奏/藤城佐知子

7:10 キャンドルセレモニー

進行/用務員・加茂光廣

訓話/校長・服部守孝

ローソクの灯を灯しながら、生徒“一人一言”をのべる。

「あなたは21世紀に何を残しますか。持っていくますか？」

7:40 特別講演「人類の遺産」 講師/小嶋良之

8:10 給食・5班に分かれて討論

座長・副座長を囲みながら、飲み食い活弁～大いに21世紀への思いをぶつけあう。大風呂敷を広げるのも大いに結構!

ちょっと結び方も話して!

【座長副座長】

加藤修一・石野省三・上嶋裕志・溝口久・松田不秋

金子芳美・鈴木真弓・渡辺三ツ子・水村春江・関京子

※なお、男女座長副座長の組み合わせおよび各班への割り振りは匂坂玲子教頭の独断と偏見で決めますことご了承ください。

10:10 240秒の発表

—結論は求めないけど結論を!—

～60秒で次班とのひきつぎ～

10:35 ～夜なべ談義へ。自由討論。

※帰宅する生徒、就寝する生徒、この時間をもって自由とします。

2月13日(土)

AM7:00 起床

7:15 朝食・むすびとみそ汁(予定)

8:00 観音山へハイキング～自由散策

11:00 解散

☆ 参加費 3,500円(全て含む)

※宿泊する者、しない者一律会費とさせていただきます。

平成11年10月20日午後六時二十分開場・「会場」ハートランド

フラメンココラズ

元気がでる
21世紀へ

フラメンコ発祥の地は、スペイン南部のアンダルシア地方。
インドから流浪してきたジプシーたちの歌や踊りが、
もともとスペインにあったそれと結びついて生まれたといわれています。
ジプシーたちは、迫害を受けながらも、自然の中で家族と寄り添い、
力強く生き抜いてきました。腕を広げ、天を仰いで、太陽を求め、
命を賛美し、強く足を踏み鳴らしては、悲しみや怒りを土に迷がして行く...
まさに「フラメンコ」は彼らの「生」そのもの。「踊」のうちに様々な
感情が込められ、解き放たれます。野性的な激しさ、
優美な繊細さが交錯する「フラメンコ」の世界。ギター、唄、踊りが三位一体となり、
ダイナミックなリズムと音楽にのって繰り広げられます。
スペインからのスペシャルゲスト、唄い手のクロー・バルデブーニャスを迎え、
東京の第一線で活躍する邦人アーティストとともに華やかなステージをお送りします。



■出演/振り手:大塚 友美 他(浜松市出身) 唄い手:クロー・バルデブーニャス(スペイン) ギター:鈴木 尚 ■主催/めだかの学校
■会場/ハートランド、アルサ・イトマ ■会費/5,000円(食事フリードリンク付)

めだかの学校だより

特別教室

事務局：引佐郡引佐町
東久留女木 472-111
TEL 053-545-0381

特別教室 校長訓話

校長 佐野 文子

21世紀に何かを残そうという今年の大テーマの一環として、今回はめだかの皆さんに実際にフラメンコの華麗な？ステップを踏んで頂くことになりました。この特別教室の校長になぜ私が任命されたのかというと、それは私がすぐにおだてに乗る人の良いおっちょこちょいの「平成のサザエさん」だから、私が前に出てドタバタと華麗な？フラメンコステップを踏めば、めだかの皆さんがぎゅと恥ずかしがらずに踊っていたら、だけの事務局の優しい心遣いからなのです。ご指導いただくのは、アルサ・イ・トマの皆さんで、もちろん本物のすばらしいフラメンコも充分に堪能させてくれます。今回全面的に協力してくれる心強いスタッフの一人、教頭の田邊哲さんは会社を経営する傍ら手打ち蕎麦教室を開いたりチンドン屋となって浜松駅前に現れたりする変人ですが、とてもユニークな方なので当日は

きつと面白いパフォーマンスを見せてくれることでしょう。もう一人、用務員の高橋俊光さんはSBS学苑宮竹の副部長で今回の企画の陰のマネージャーです。第一印象は明るくソフトなのでつい話し込んでしまふと意外や意外・・・というこちらもアブナイ方です。では本校の皆さん、特別教室出席の皆さん、会場でお会いしましょう。衣装はできるだけ赤と黒で！。



めだかの学校特別教室一般公開講座

フラメンコライブ

～元気がでる21世紀へ～

日時 平成11年10月20日 (水)

PM 6:20 開場

7:00 めだかの学校

ホームルームと給食の時間

8:00 フラメンコライブ

9:00 閉校

(大塚友美さん10分お話し)

会場 ハートランド

(浜松市田町・静岡銀行浜松支店北側・左折)

校長/佐野 文子

教頭/田邊 哲

用務員/高橋 俊光

先生・踊り手/大塚 友美さん他

先生・唄い手/クローバルデパーニャスさん
(スペイン)

先生・ギター/鈴木 尚さん